

ツマラナイ生活のススめ

～下水道を正しく使おう～

皆さん、下水道を正しく使っていますか。下水道の使い方について、市に多く寄せられる問い合わせの中から、2つの事例を紹介します。下水道がツマラナイよう、正しい使い方について確認してください。

問▼下水道管理課
(☎71)2247
下水道建設課
(☎71)2248

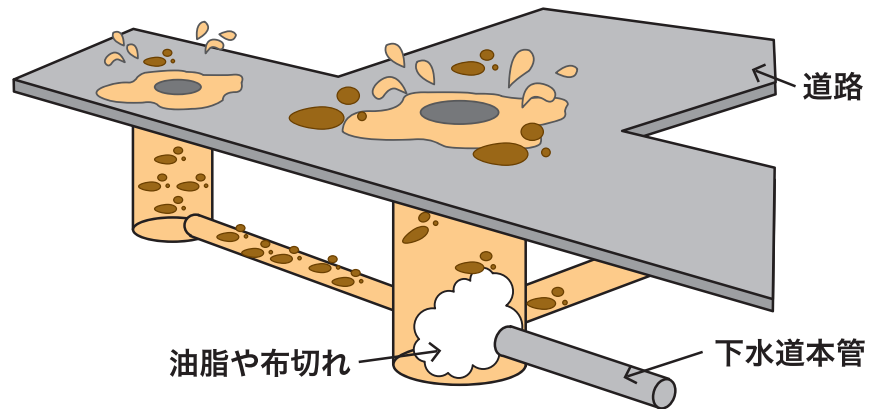
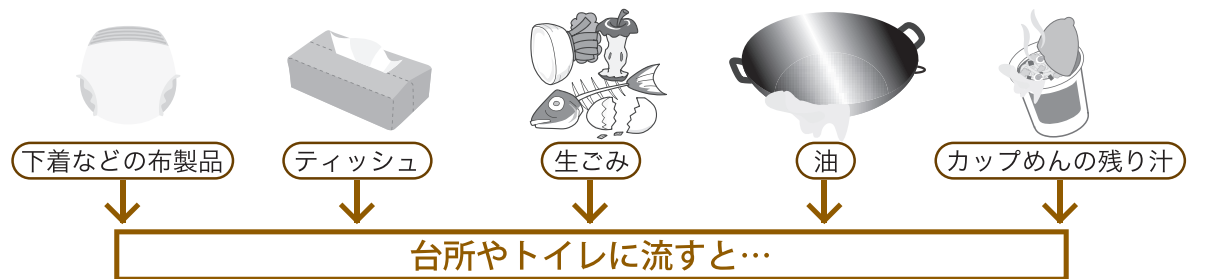
事例01

処理場できれいにしてくれるから、下水道には何を流しても大丈夫ですよね？



下水道建設課 酒井 雄一

何でもかんでも流していいわけではありません。特に油類を流すと、下水道管に油が付着して固まり、管が詰まることがあります(下図)。市内では実際に、汚水がマンホールからあふれ、道路が汚物まみれになったケースも。油は固めるなど処理をして、燃やせるごみに出すなどしてください。また、水に溶けない繊維物(パンツ・紙おむつ・ティッシュ)も詰まりの原因となるので、絶対に流さないでください。



下水道本管で油が固まったり布などが詰まったりすると、汚物が道路にあふれます

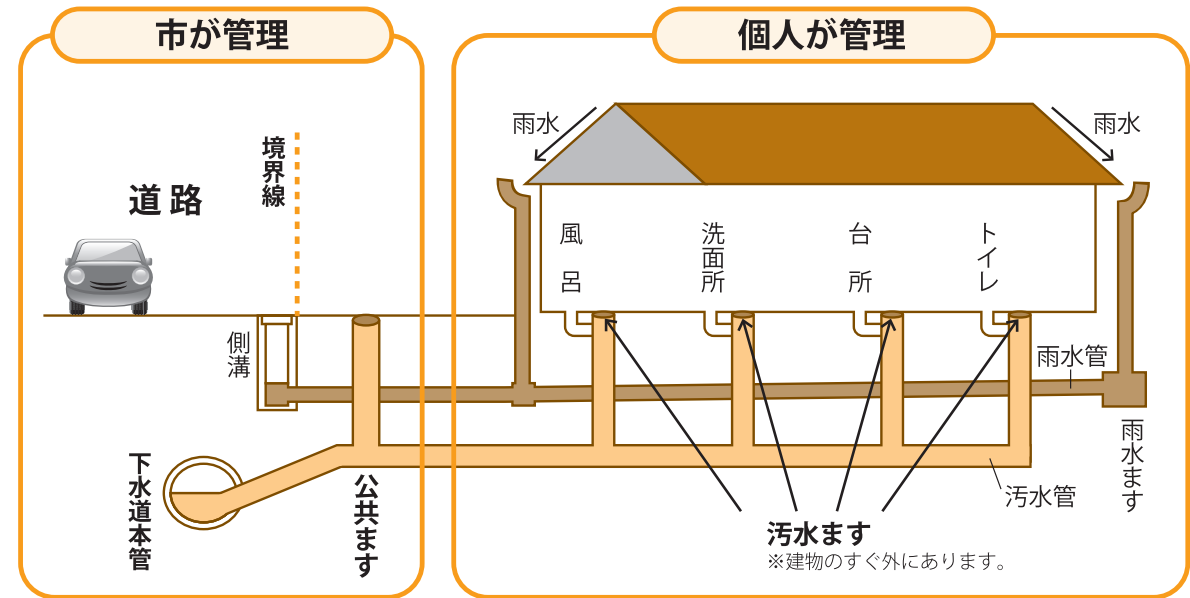
事例02

排水の流れが悪いときはどうしたらいいの？



まず屋外にある「公共ます」や「汚水ます」を開けて、詰まりがないか確認しましょう。公共ますに水がたまっている場合は、下水道本管が原因と考えられるため、市に連絡をお願いします。敷地内での詰まりは、専門業者に連絡する等、各個人での対応をお願いします。

下水道管理課
中根 大輔



※雨水はすべて個人管理です。

「公共ます」は市、「汚水ます」は個人と、「ます」によって管理者が異なります。必ず詰まっている箇所を確認してください



「公共ます」や「汚水ます」はドライバーで簡単に開けられます。ふたを開けて水が溜まっていたら、詰まりのサインです。



公共ますのふたには、これらの絵柄が描かれています。目印にしてください。

下水道は、日常生活で出た汚れた水をきれいな水に戻して川や海に流すことにより、良好な環境をつくり、私たちの生活を清潔で快適なものにしてくれます。しかし、正しく使わないと、その機能を十分に発揮することができないばかりか、下水道管が詰まり、地域の人に迷惑がかかったり、詰まりを取り除くための無駄な費用がかかったりします。下水道は、皆さんの生活の中で発生する汚水のみを処理するもので、「ゴミ箱」ではありません。下水道を使う一人ひとりが、マナーを守って正しく下水道を使いましょう。

9月10日(木)は
下水道の日

安城七夕親善大使が啓発活動を行います。

●とき 9月10日(木)午後4時

●ところ アピタ安城南店

